

No.105  
**県議会**  
**とちぎ**

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20  
 TEL 028-623-3772  
 FAX 028-623-3755  
 E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp  
 HPアドレス http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai

# 第314回通常会議 (平成24年9月)

## 総額71億5,931万円の平成24年度一般会計補正予算を可決

第314回通常会議は、9月19日から10月17日まで、29日間の会期で開かれました。開会日には福田知事が提出議案の説明等を行い、9月21日及び25日から27日まで、上程議案及び県政全般に関する質疑・質問が行われました。また、10月3日には予算特別委員会総括質疑が行われました。本通常会議では、知事から提出があった24議案と議員から提出があった6議案が原案どおり可決されました。また、各常任委員会の特定テーマ並びに災害対策及び産業振興対策特別委員会の重点テーマの調査研究については、現在、報告書を取りまとめており、12月の通常会議の中で委員長報告を行う予定です。

- ### 可決された主な議案
- 平成24年度栃木県一般会計補正予算(第3号)
  - 平成24年度栃木県流域下水道事業特別会計補正予算(第1号)
  - 栃木県附属機関に関する条例の一部改正について
  - 栃木県県税条例の一部改正について

- ### 採択された請願
- ◆県有施設への災害対策用LPガス仕様ガスヒートポンプシステムの整備・推進に関する請願

- ### 可決された意見書・決議
- 脱法ドラッグに対する対策の強化を求める意見書
  - 中小企業金融円滑化法の失効に伴う万全の対応を求める意見書
  - 我が国の領土主権を守るための法整備等を求める意見書
  - 第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議
  - 韓国大統領の竹島上陸と天皇陛下に関する発言に抗議する決議



## 第314回 通常会議 代表・一般質問者及び質問項目

<p>八 河川の防災・減災対策</p> <p>七 雇用の安定・創出のための戦略的な産業振興策</p> <p>六 商業者による買い物弱者対策への参画</p> <p>五 原発事故の風評被害に負けない本県農業の確立</p> <p>四 本県環境・再生可能エネルギー政策の推進</p> <p>三 本県の環境・再生可能エネルギー政策の推進</p> <p>二 地域の自主性・自立性を高めるための地域主権改革</p> <p>一 本県の指定廃棄物処理とちぎ行革プランの見直し</p>	<p>松井 正一 (民主・無所属)</p>	<p>八 いじめ対策</p> <p>七 指定廃棄物最終処分場</p> <p>六 成長力あふれる”とちぎ”</p> <p>五 支え合い思いやる”とちぎ”</p> <p>四 健康長寿”とちぎ”</p> <p>三 災害に強い”とちぎ”</p> <p>二 とちぎ未来開拓プログラム</p> <p>一 4年間の総括と選挙に臨む所信</p>	<p>相馬 憲一 (みんな)※</p> <p>小林 幹夫 (とちぎ自民党)※</p>
<p>五 四 指 導 によるいじめ対策</p> <p>三 森林整備事業の促進とバイオマスエネルギー推進</p> <p>二 低炭素社会実現への取組強化と森林整備</p> <p>一 行政改革・県政のマネジメント</p> <p>二 目標管理型行政運営と行政サービスの質の向上</p> <p>三 公営住宅の取組の強化</p> <p>四 防災・減災への取組の強化</p> <p>五 県内におけるインフラの耐震化・長寿命化</p> <p>六 田川流域の防災対策の強化</p> <p>七 低炭素社会実現への取組強化と森林整備</p> <p>八 再生可能エネルギー事業の促進</p>	<p>野澤 和一 (公明党)</p>	<p>八 県立高校における運動選手の育成強化</p> <p>七 高齢者向け住宅の整備促進</p> <p>六 保健医療計画(6期計画)における精神科救急</p> <p>五 公共スポーツ施設等のあり方</p> <p>四 県内食肉流通のあり方</p> <p>三 県内観光地への誘客</p> <p>二 いじめ問題への対応</p> <p>一 教員の資質・能力の向上</p>	<p>角田まさのぶ (みんな)</p> <p>中島 宏 (とちぎ自民党)</p>
<p>八 街頭防犯カメラの設置推進</p> <p>七 死因のさらなる究明</p> <p>六 死因究明2法成立に伴う今後の対応</p> <p>五 休職教員の復職プログラム</p> <p>四 県道小林逆面線の整備</p> <p>三 牛肉の安全・安心確保</p> <p>二 新たな基準適用後の県産</p> <p>一 こども医療費助成制度</p> <p>二 在宅医療及び介護</p> <p>三 ドクターヘリの運用状況</p> <p>四 新たな基準適用後の県産</p> <p>五 牛肉の安全・安心確保</p> <p>六 休職教員の復職プログラム</p> <p>七 死因のさらなる究明</p> <p>八 死因究明2法成立に伴う今後の対応</p>	<p>佐原 吉大 (みんな)</p>	<p>六 社会資本の適正な維持管理</p> <p>五 今後の社会資本の効果的な整備</p> <p>四 温泉熱エネルギーモデル事業の推進</p> <p>三 日光国立公園の名称の変更</p> <p>二 障害者雇用の充実</p> <p>一 交通事故死者数の減少対策</p>	<p>阿部 寿一 (とちぎ自民党)</p> <p>山形 修治 (とちぎ自民党)</p>
<p>八 太陽光発電事業の今後の展開</p> <p>七 農業の6次産業化の推進</p> <p>六 農産物の6次産業化の推進</p> <p>五 生き抜く力を育む教育の推進</p> <p>四 「とちぎ防災人材バンク」の設置</p> <p>三 高齢者が活躍できる環境づくり</p> <p>二 地域資源を活用したとちぎの元気創出</p> <p>一 県民の日を活用した愛県心の向上と県の知名度アップ</p>	<p>琴寄 昌男 (とちぎ自民党)</p>	<p>七 特別支援教育のさらなる充実</p> <p>六 欠員教員の補充</p> <p>五 今市青少年スポーツセンターの整備</p> <p>四 若者の就労支援</p> <p>三 特別支援教育のさらなる充実</p> <p>二 児童相談所の体制充実</p> <p>一 活力ある職場づくりに向けた人材の育成・確保</p> <p>二 県庁周辺における県有施設</p> <p>三 児童相談所の体制充実</p> <p>四 公益財団法人大谷地域整備公社のあり方と大谷地域の安全対策</p>	<p>横松 盛人 (とちぎ自民党)</p> <p>白石 資隆 (元 気)</p>
<p>六 外国資本による森林買収への対応</p> <p>五 障害者スポーツの振興</p> <p>四 幼稚園における特別支援教育の推進</p> <p>三 足利尊氏展を契機とする観光施策</p> <p>二 県南地域を人口と人口減少問題</p> <p>一 戦略的企業誘致・定着</p> <p>二 今後の観光振興施策</p> <p>三 デスティネーションキャンペーン</p> <p>四 県南地域を人口と人口減少問題</p> <p>五 足利尊氏展を契機とする観光施策</p> <p>六 幼稚園における特別支援教育の推進</p> <p>七 障害者スポーツの振興</p> <p>八 外国資本による森林買収への対応</p>	<p>早川 尚秀 (とちぎ自民党)</p>	<p>七 公共交通のあり方</p> <p>六 知事選の投票率アップ</p> <p>五 生活保護受給者対策</p> <p>四 とちぎの知名度アップ</p> <p>三 県営住宅のあり方</p> <p>二 県有施設の今後のあり方等</p> <p>一 財政健全化及び県民所得向上に向けた対策</p>	<p>齋藤淳一郎 (みんな)</p>
<p>一 シヤープ栃木工場縮小に伴う県の対応</p> <p>二 離職者への支援</p> <p>三 取引企業への支援</p> <p>四 矢板南産産団地への企業誘致</p> <p>五 指定廃棄物最終処分場の候補地選定</p> <p>六 候補地選定に至るまでの県の対応</p> <p>七 今後の県の対応</p> <p>八 塩谷地区における救急医療</p> <p>九 国道4号土屋バイパスの整備促進</p> <p>一 県道矢板那須線の整備推進</p>	<p>一 地域力の活用</p> <p>二 道路等における草刈りへの地域力の活用</p> <p>三 きれいな水環境を取り戻すための地域力の活用</p> <p>四 県の医療圏の見直し</p> <p>五 芳賀郡市を医療圏として分割する意図</p> <p>六 適正な二次医療圏の確立に向けた支援</p> <p>七 基準病床数</p> <p>八 感染症病床等</p> <p>九 確かな学力の育成</p> <p>一〇 特用林産物からの放射性セシウムの検出に伴う対応</p>	<p>一 木 弘司 (県民第一)</p>	<p>一 シヤープ栃木工場縮小に伴う県の対応</p> <p>二 離職者への支援</p> <p>三 取引企業への支援</p> <p>四 矢板南産産団地への企業誘致</p> <p>五 指定廃棄物最終処分場の候補地選定</p> <p>六 候補地選定に至るまでの県の対応</p> <p>七 今後の県の対応</p> <p>八 塩谷地区における救急医療</p> <p>九 国道4号土屋バイパスの整備促進</p> <p>一〇 県道矢板那須線の整備推進</p>

質疑・質問及び知事など執行部の答弁の映像や内容は、県議会ホームページでご覧になれます。HPアドレス: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai>

注( )は所属党派 (とちぎ自民党)とちぎ自民党議員会、(みんな)みんなのクラブ、(民主・無所属)民主党・無所属クラブ、(公明党)公明党栃木県議会議員会、(元気)元気クラブ、(県民第一)県民第一の会 ※は代表質問

# 常任委員会及び特別委員会の活動

常任委員会では、政策立案機能を強化するため、これまでの付託議案の審査等に加えて、特定テーマの調査研究に取り組んでいます。また、特別委員会では、重点テーマについて調査研究を行っています。今回はその活動状況について報告します。

- ① 特定テーマ、重点テーマ
- ② テーマの主な調査経過
- ③ 委員長より

## 県政経営委員会

①「総合スポーツゾーンの全体構想」「税収等歳入の確保」

②五月 総合スポーツゾーン現地調査  
七月 事前通告制質疑の実施  
八月 県外先進地調査  
参考人からの意見聴取  
・県体育協会  
・宇都宮大学 森本教授  
・白鷗大学 藤井准教授

③県民から長きにわたって親しまれる総合スポーツゾーンの整備及び安定的な歳入の確保について、調査研究を行っています。



総合スポーツゾーンの現状を調査する委員

## 生活保健福祉委員会

①「今後の消費者行政の推進」「長寿社会における健康づくり」

②七月 県外先進地調査  
八月 参考人からの意見聴取  
・消費者庁地方協力課  
・栃木県生活協同組合連合会  
・宇都宮文星短大 藤生准教授  
十月 事前通告制質疑の実施

③近年多様化する消費生活問題や県民の健康づくりの推進について、専門家からの意見聴取などを含め、調査研究を実施しています。



調査先で説明を受ける委員

## 農林環境委員会

①「再生可能エネルギーの導入促進」「馬頭最終処分場の整備」「農業の六次産業化の推進」

②五月 県内現地調査  
六月 県内現地調査  
七月 県外先進地調査  
八月 事前通告制質疑・委員間討議  
十月 事前通告制質疑・委員間討議

③エネルギー政策の見直しで注目される再生可能エネルギーの導入、長年の懸案である馬頭最終処分場の整備、農政の新たな取組である農業の六次産業化について、調査研究を行っています。



馬頭最終処分場の整備計画の説明を受ける委員

## 経済企業委員会

①「企業立地戦略」

②六月 工業団地に関する県内現地調査  
七月 県外先進地調査  
八月 事前通告制質疑の実施  
十月 参考人からの意見聴取  
・日本貿易振興機構

③近年、県内経済は回復基調にあるものの、県内産業の振興に寄与してきた大手企業の撤退や事業縮小が相次ぐなど厳しい状況が見られます。このため、県内経済の持続発展性と安定的な雇用に寄与するよう、企業立地戦略について調査研究を行っています。



工業団地に関する調査先で説明を受ける委員

## 県土整備委員会

①「県民の生命・財産の安全と安心を守る 県土基盤づくり」

②六月 事前通告制質疑の実施  
六月 各土木事務所管内現地調査  
八月 県外先進地調査

③「減災・防災対策について」「土砂災害危険箇所の整備方針及び避難勧告の発令基準について」「安心を支える県内建設業の活性化について」「効率的で効果的な通学路の整備について」をサブテーマと定め、調査研究を行っています。



がけ崩れの現場を調査する委員

## 文教警察委員会

①「教員の資質と指導力の向上」「子どもの安全・安心の確保」

②五月 参考人からの意見聴取  
・宇都宮大学 人見教授  
事前通告制質疑の実施  
六月 県内現地調査  
七月 県外先進地調査  
八月 県内現地調査

③本県の子どもたちが夢と希望に向かって未来を切り拓いていく力を身につけるための教育の質の確保と安心できる生活環境の確保に向けて、調査研究を進めています。



教育現場を調査する委員

## 災害対策特別委員会

①「震災(特に放射線被害)からの復興に向けた取組の促進」「災害に強い地域づくりの推進」

②五月 竜巻被害現地調査  
六月 竜巻被害に関する政策要望  
放射線被害対策県内調査  
七月 東日本大震災被災地調査  
八月 被害調査(農林水産物)  
九月 風評被害調査(観光)及び県の災害対策に係る取組の検証

③放射性物質汚染の直接的又は間接的被害に加え、県南東部で発生した竜巻被害の状況を積極的に調査し、被災者支援に向けた提言を取りまとめます。



シタケほだ場除染実証実験現場を調査する委員

## 産業振興対策特別委員会

①「中小地場産業・観光業の活力向上」「フードバレーとちぎの推進」

②五月 概要調査  
六月 参考人(七名)からの意見聴取  
七月 県外先進地調査  
八月 県内現地調査

③地域の資源や地元農産物を活用した県内産業を振興し、国内外の環境変化に対応できる産業構造を構築することにより、地域社会や経済を活性化させることを目指して、必要となる具体的な仕組みづくりや環境整備について、調査研究を行い、提言を取りまとめます。



食品加工販売会社で説明を受ける委員

### 第315回 通常会議の開催予定

第315回通常会議は、12月11日(火)から27日(休)までの日程で開催する予定です。また、本会議(質疑・質問)については、とちぎテレビ、栃木放送(ラジオ)、インターネットで生中継されます。

なお、本会議(質疑・質問)や常任委員会等の日程については県議会ホームページでご確認いただくか、県議会事務局議事課(TEL028-623-3761)までお問い合わせください。

県議会ホームページアドレス  
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai>

### 傍聴のご案内

●県議会の本会議や委員会とはどなたでも傍聴することができます(本会議は先着順。委員会は定員を超える場合、開会15分前に抽選。)ので、ぜひお越しください。また、本会議の手話通訳を希望される場合には、傍聴希望日の1週間前までにご相談ください。詳しくは、県議会事務局総務課(TEL028-623-3754)までお問い合わせください。

### 県議会広報テレビ番組のお知らせ

「県議会へようこそ」(とちぎテレビ)を通じて、県議会の動きなどを皆さまにお届けしています。番組内容は次のとおりです。ぜひご覧ください。



#### ◎「県議会ハイライト」

本会議の質疑・質問や予算特別委員会総括質疑の模様、各委員会等の活動状況などを随時放送する予定です。

放送 12月2日(日) 12時~12時30分

### 議会のうごき

#### ◆県議会議員補欠選挙の結果

平成二十四年十一月十八日に行われた栃木県議会議員補欠選挙において、五十畑一幸氏(小山市・野木町選挙区)及び関谷暢之氏(那須塩原市・那須町選挙区)が当選されました。